

美術講座プレミアム

受講生募集！

応募締切：2025年9月24日(水) 必着

芸術の世界を様々な角度から探索するプレミアムな講座

美術史や歴史・文学に携わる研究者などを講師にお招きし
多彩な芸術の世界をじっくりと学びます。

プレミアム講座 全5回

- ◆ 日 程 10月2日、10月9日、10月16日、10月23日、10月30日(木曜日)
- ◆ 時 間 10：00～11：30
- ◆ 会 場 北海道立近代美術館 講堂 (札幌市中央区北1西17)
- ◆ 定 員 230名
- ◆ 受講料 3,500円 (アルテピア会員の方は3,000円)

(受講料は一括払いです。講座ごとの分割払いは受け付けておりません。)

- ▶ 講座内容は、裏面をご覧ください。
- ▶ 道民カレッジに講座情報を登録しています。

申込方法：ホームページまたは往復はがき

- ▶ ホームページ：下記URLまたはQRコードから申し込みください。
- ▶ 往復はがき：「往信」に受講希望・氏名(ふりがな)・郵便番号・住所
電話番号・アルテピア会員の方はアルテピア会員番号
「返信」に郵便番号・住所・氏名をお書きください。

* 申込は定員になり次第締め切ります。

* 受講のお知らせは、9月30日(火)までにご連絡します。

* 受講料は、講座第1回目10月2日(木)に申し受けます。

(お預かりした個人情報は、美術講座プレミアム以外に使用することはありません。)

申込・問合せ先

〒060-0003 札幌市中央区北3条西18丁目2-7 新田ビル2F
一般社団法人 北海道美術館協力会(愛称アルテピア) 電話 011-644-4025
HP <http://www.artepia.or.jp> E-mail oubo@artepia.or.jp

主催 一般社団法人北海道美術館協力会
共催 北海道立近代美術館 北海道立三岸好太郎美術館
後援 札幌市 札幌市教育委員会



美術講座プレミアム 2025

講師×講演テーマ

第1回 10月2日(木)

アイヌ文化

宮地 鼓

(国立アイヌ民族博物館展示企画室 室長補佐)

アイヌの装いにみる文化交流

アイヌの衣服には、身近な素材に加え、大陸や本州との交易によってもたらされた多彩な糸や布が用いられています。そうした服飾品に施された独自の文様や素材に注目し、周辺地域との文化的なつながりについてお話いただきます。

第2回 10月9日(木)

地域と芸術祭

中谷麻美

(洞爺湖町教育委員会社会教育課 洞爺湖芸術館 係長)

手のひらの宇宙

—洞爺湖国際彫刻ビエンナーレの軌跡—

小さな村が世界に向けて発信した国際彫刻展。その戦略と、村民・作家・審査員が織りなすドラマは地域に何をもたらしたのか、作品紹介を交えつつお話いただきます。

第3回 10月16日(木)

日本画(北海道)

大石朋生

(北海道教育大学旭川校芸術・保健体育専攻美術分野 教授 / 日本画家)

北の大地に描くこころ —北海道ゆかりの日本画家たちと現代日本画の魅力—

院展を中心とした日本画家の制作について、また北海道から生まれる日本画について、そしてご自身を含む画家の制作のプロセスに触れながら、日本画の魅力をたっぷりとお話いただきます。

第4回 10月23日(木)

北海道の美術

岡部 卓

(木田金次郎美術館 館長)

木田金次郎のストーリーを紡ぐ

個人美術館にあって、作家像をどうとらえていくか。活動のなかで新たに明らかになった人物交流のことを交え、木田金次郎の生涯と作品、美術館の30年にわたる活動や近年得た知見についてお話いただきます。

第5回 10月30日(木)

西洋美術

佐藤幸宏

(札幌芸術の森美術館 館長)

ファン・ゴッホ展の舞台裏

～展覧会コンセプトと調査研究を中心に

道立近代美術館で2002年と2017年、2度のゴッホ展を企画・担当した佐藤館長。研究活動の意義、展覧会を立ち上げるまでのプロセスについて、あわせて海外美術館の展覧会開催におけるコンセプトの重要性についてもお話いただきます。

* 講座日程・内容が、都合により変更になる場合もありますので予めご了承ください。